

乗用車の急な車線変更が事故の原因

北広島 車5台からむ事故 3人搬送

[2014/11/27 20:12]

北広島市の道道で27日午前11時すぎ、乗用車5台がからむ事故があり、あわせて3人が病院に運ばれました。警察は、乗用車の急な車線変更が事故の原因とみて調べています。事故があったのは北広島市大曲幸町の道道で、乗用車が右に車線変更をしたところ、となりの車線を走っていた別の乗用車に接触しました。さらにはずみで右折レーンに停車していた乗用車3台と次々に衝突したということです。

自宅を出る前、会社を出る前、後方確認・周囲の確認

赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意

◆スリップ事故 注意◆

橋の上・日陰・トンネルの出入り口

荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意!

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩!

～ 夕暮れ時間帯、右からの横断 ～

暗くなるのが早く、横断する歩行者などの発見が遅れがちになります

交差点 「右左確認/よ~し!」

◆左折時は、死角を認識し、安全確認

◆右折時は、対向車だけでなく、横断歩行者にも注意

前方の安全確認が不十分

直前まで気が付かなかった 軽乗用車が男性をはね死亡させる

[2014/11/27 16:08]

27日午前8時頃、愛媛県にある青果市場でテナントの74歳のパート従業員の女性が運転する軽乗用車が、駐車場を歩いていた青果商の男性(70)をはねた。この事故で男性は転倒して頭を強く打ち、市内の病院に搬送されたが、およそ3時間後に脳挫傷で死亡した。軽乗用車を運転していた女性は、「あたる直前まで気が付かなかった」と話しているということで、警察は前方の安全確認が不十分だったことが事故の原因と見て詳しく調べている。

信号のない交差点、横断中はねられ死亡

(2014/11/27 19:57)

26日午後6時49分ころ、石川県の国道交差点で道路を横断していた、無職の男性(61)が左側から走ってきた軽自動車にはねられ死亡しました。現場は街灯がある見通しの良い道路でしたが、歩行者用の信号機はありませんでした。軽自動車を運転していた男性会社員は「進行方向の信号は青だった」と話している。

深夜の交差点、右折待ち車に追突

追突された軽自動車とバス衝突 2人死傷

2014年11月27日(木)16時44分

26日午後11時40分ごろ、静岡県の交差点で追突事故によって押し出された軽自動車が対向してきた観光バスと衝突し、2人が死傷した。警察によると、右折待ちをしていた軽自動車が後続の軽自動車に追突されたはずみで反対車線に押し出され、対向してきた観光バスと衝突した。この事故で、観光バスと衝突した軽自動車を運転していた男性(63)が死亡、もう一台の軽自動車を運転していた男性(47)が軽いけがをした。死傷した2人は同じ会社の代行運転手で、死亡した男性が客の車を運転していた。